

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	緑内障に対するプリモニジン酒石酸塩使用症例の視野維持効果の検討		
② 実施予定期間	2018年5月1日～2020年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に研究参加施設でプリモニジン酒石酸塩点眼による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2012年5月11日～2017年8月31日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	眼科		
⑦ 研究責任者	氏名	木村 和博	所属 眼科学講座
⑧ 使用する情報等	プリモニジン酒石酸塩点眼薬開始前後2年以上の視野検査結果、同観察期間の眼圧（点眼開始前の眼圧は1年以上あれば可）、プリモニジン酒石酸塩点眼薬使用開始日、プリモニジン酒石酸塩点眼薬開始時の症例背景（年齢、性別、初診日、血圧異常、糖尿病、喫煙歴、緑内障の病型、開始直前の治療内容、開始理由、眼内レンズの有無、矯正視力、等価球面度数）、同観察期間の乳頭出血の有無・時期、同観察期間の副作用の有無		
⑨ 研究の概要	現在、緑内障治療において視神経障害の進行を遅らせることができるとわかっている治療方法は眼圧下降療法しかありません。しかしながら中には眼圧下降を得ても緑内障の進行が止まらない患者さんも存在するため、眼圧下降に依存しない治療法が求められています。この研究ではプリモニジン酒石酸塩の眼圧下降効果に依存しない視野維持効果の有無を明らかにすることを目的としています。研究で収集する情報は山口大学に集積され、解析が行われます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年4月25日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学大学院医学系研究科眼科学講座の奨学寄付金		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・	山口大学医学部附属病院 眼科 担当者：木村 和博		

相談窓口	電話	0836-22-2278	FAX	0836-22-2334
------	----	--------------	-----	--------------

別添

研究組織

研究代表者：

山口大学大学院医学系研究科眼科学講座 木村 和博

研究参加施設と研究責任者

山口大学	木村 和博
宇部興産中央病院	湧田 真紀子
小郡第一総合病院	榎 美穂
山陽小野田市民病院	徳久 佳代子
新南陽市民病院	新川 邦圭
周東総合病院	山本 和隆
豊田中央病院	岩本 菜奈子
長門総合病院	新井 栄華
山口県立総合医療センター	平野 晋司
いがた眼科	井形 岳郎
大西眼科	大西 徹
くまがい眼科	熊谷 直樹
小林眼科	小林 元巳
さがら眼科クリニック	相良 健
鈴木眼科	鈴木 克佳
近本眼科	近本 信彦
はやしだ眼科	林田 はるみ
広田眼科	広田 篤
ふじつ眼科	藤津 揚一朗
森眼科	森 繁広